

「学校における防災対策の推進」について

令和 6 年 7 月 23 日
総 務 企 画 課
保 健 体 育 課

1. 経 過

- 令和 6 年能登半島地震に伴い、府教育委員会から教育支援チームを派遣

＜学校再開支援＞

- ・現地調整員【先遣隊】（1/21～1/26：2 名、1/26～1/29：3 名）
- ・学校再開支援員（1/29～2/2：2 名、2/5～2/9：2 名、2/13～2/16：2 名）

＜二次避難中学生への支援＞

- ・学習指導を行う教育職員（2/5～2/22：4 名）

※いずれも行政機関に勤務する指導主事等の教育職員を派遣

2. 課 題

- 災害発生時の円滑な応急対応、更には学校再開までの多くの業務を支援する人材の養成や体制整備が急務
- 管理職や教職員の防災意識・危機管理意識の醸成を図る取組が重要

3. 今後の対応（3つの柱）

①防災教育・研修の充実

- 防災研修の実施

②学校災害支援体制の検討

- 災害時学校支援チームの結成（人材の養成・体制の構築）
- マニュアル（ハンドブック）の作成

③危機管理マニュアル等の確認

- 既存計画の確認等（学校危機管理マニュアルなど）

4. 実施内容

①防災教育・研修の充実

※別紙参照

②学校災害支援体制の検討

基本的な考え

- 京都府においても、いつ大規模災害が発生してもおかしくない状況であり、先進県の事例も踏まえ、災害発生時に学校を支援できる体制の構築を目指す。
- 令和 6 年度に指導主事等が先進県の養成講座を受講して知識や専門性を深め、災害発生に備えるとともに、コアメンバーとなって支援体制の構築に向け検討（府独自の人材養成研修、支援チームの体制や仕組み、マニュアルの作成等）

- 令和7年度以降は、支援チームの構築に向けて、学校現場や行政機関、市町教育委員会等を対象とした府独自の養成研修などを実施
- 各校長会をはじめ関係機関との連携を図りながら、支援体制の構築に向けた取組を進める。

主なスケジュール

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
支援チームの構築	○コアメンバー養成 ・岡山県の講座受講 ○府独自の養成講座の検討 ○支援チームの体制や仕組みの検討	○府独自の養成講座の実施（1年目） 対象：教職員、行政、市町教委等職員 ○支援チームの体制や仕組みの検討・構築	○府独自の養成講座の実施（2年目） ⇒支援チームの拡大 ○チーム員の資質向上
マニュアルの作成	○原案の検討	○完成（年度中） ○ハンドブック作成	

【コアメンバーの養成に向けて】

- ▶教育委員会関係課、各教育局、総合教育センターの学校籍の職員を中心に 22名（指導主事等18名、行政職員4名）をコアメンバーとして人選
- ▶「災害時学校支援チームおかやま」の養成講座に参加（岡山県教委主催）
 - ・初級編：7月30日（避難所運営の支援、H30豪雨災害の教訓、心のケア等）
 - ・中級編：11月11日（発災後の学校再開、災害支援の在り方、防災学習等）
 - ・上級編：1月27日（災害リスク、復旧に係る事務、要配慮者への支援等）
- ※岡山県では、平成30年の豪雨災害発生を機に、令和3年度にチームを発足
能登半島地震の際も被災地の学校再開に大きく貢献
- ▶養成講座を受講しながら知識や専門性を高め、府独自の養成講座や令和7年度に構築予定の支援チームの体制・仕組みを検討

③危機管理マニュアル等の確認

- 府危機管理部や文部科学省の防災マニュアル等の改定状況を踏まえて見直しを検討

令和6年度学校安全教室指導者講習会

1 目 的

災害対応のための事前の備えとして、災害発生後の学校再開を早急かつ円滑に行うため、学校再開を判断する際に必要となる手順や事前整備、対応方法等について学び、学校安全に関わる指導者の一層の資質の向上を図り、各学校における学校安全の充実・推進を目指す。

2 日時及び場所

(1) 日 時

令和6年7月31日（水）10時30分から16時45分

(2) 場 所

ガレリア亀岡

3 日程等

内 容	学校再開に向け、今すべきこと ～能登半島地震の教訓から～
参加対象	管理職（悉皆型） ※京都市立学校を除く全校種
参加形態	ハイブリッド型（参集・Web）
そ の 他	各市町村職員・各市町（組合）教育委員会の防災担当も 参加可能

※午前中は学校安全担当教職員を対象に学校安全の推進等について実施

4 内 容

(1) 報 告

「災害に備え、学校が今すべきこと～発災後の学校の現場から～」

- ▶府教育庁指導部学校教育課 平山孝次 総括指導主事
- ▶府教育庁指導部高校教育課 田中誠樹 首席総括指導主事

(2) 講演Ⅰ

「災害時学校支援チームの活動と学校が再開するまで」

- ▶岡山県教育委員会 学校防災アドバイザー 高津智子 氏

(3) 講演Ⅱ

「自分事としてとらえられる防災教育と地域連携」

- ▶関西大学 教授 近藤誠司 氏